

会話事例2

返事に困った！考えた！
図書館での先生・生徒・保護者との会話

会話の相手	先生
相手との会話の内容をざっくりと	
授業で使いたい。社会科の先生。熱心に調べ学習がしたいわけではなく、ちょっと調べて書かせて終わり、軽くレポートでもという感じ。資料を用意してもらうのは司書に悪いと思って、好意で何も用意しなくて良いと言う。	
会話の再現(しゃべったままを記入)	
先生	先生、明日2時間目になあ、生徒を連れてきたいんじゃけど、ええかなあ？
司書	はいいいですよ～。何の授業ですか？
先生	1年の現社でな、ちょっと調べて書かそうと思ってな。
司書	あ、じゃあ資料を用意しておきますよ。
先生	ええ、ええ。ちょっと調べて終わるだけじゃから、適当に済ますわあ。わざわざ用意してもらうの悪いから。
司書	

明朝体部分の会話に対して、司書としてどう返事をしますか？
グループ(3)の返事は以下のものができました。

② 「そうですね。
分かりました。」



② ここに記入して下さい
↑ 授業で 図 を利用
ある時、利用簿を記入して
もらいます「日付・クラス・担任・
何学習」
ここに合ってる本の
場所だけ確認して
必要あれば案内あり

②

資料探しのお手伝いしますね。
↓ (ちょっと予習する。)